

CHOHO



Vol.11

長崎大学広報誌【長報:チョーホー】

2005年4月(年4回発行)

Spring

特集

~「第9回学生生活調査報告書
STUDENT LIFE NOW」より~

明日の大学づくりに
生かす学生生活調査

【表紙】について

「空〜クウ〜」 喜多島 由佳

長崎大学教育学部
情報文化教育課程芸術文化コース(美術)4年

この作品のテーマは「軽い空間」です。キャンバスの下地にはスチレンボードを分割したのを使い、それをテグスでつないでいます。背景は、雑誌の切り抜きを赤、青、黄の3色ごとにコラージュし、中央にシュロ縄を使って表した木と、白いサテンでつくった花を配置しています。「紙よりサテンの方が軽い感じ。そのサテンに自分で着色し、多様な彩りの花をつくりました」。そんな作者のイメージ通り、軽やかで鮮やかな空間が生まれたようです。



勉学環境を高めます！



長崎大学長 齋藤寛

新入生の皆さん入学おめでとう、皆さんを心から待っていました。

私は四月という和前田夕暮の作歌「木に花咲き君わが妻とならむ日の四月なかなか遠くもあるかな」を思い出します。

私はこの歌を三〇年以上前に、ある人から聞き、いつかで覚え、以来毎年四月近くになると思い出していました。四月は希望の季節です。しかし、私は悩みがひとつあります。

戦後に最も上がったものは国立大学の授業料だとよく言われます。その授業料が本年度は一万五千円上がり、年額五十三万五千八百円となりました。増額分をそのまま学生諸君の教育や学習の経費に投入できればよいのですが、それが難しいからです。

授業料値上げによる増収分は学生九千人を擁する長崎大学では一億五千万円ほどになります。しかし、文部科学省からの運営費交付金(大学の教育研究費、人件費、設備費などの費用)は増収分だけ減額になるのです。加えて研究費や人件費に対して一%

の節約が課されるのですから大変です。これは国立大学八十七校すべてに共通です。

長崎大学は諸経費を徹底的に見直し、教育水準を落とさない手だてを必死にならざるを得ません。

この苦しい財政事情の中で、長崎大学は学生諸君から最も要望の強い学生用図書の実現、図書館開館時間の延長などを実現するため、本年度に「学生学習環境支援経費」の新規計上を決めました。

長崎大学は昨年度の学生教育経費を前年度比二十%増額しましたが、本年度はとくに図書充実に努めます。「学生顧客主義(学生諸君が他のいかなる大学で学ぶよりも大きな付加価値を身につけて卒業できる大学となること)」を掲げる本学の最重要課題は学生諸君の勉学環境の改善だからです。

皆さんと私たち教職員が一緒になって、そして卒業生や市民の皆様のご支援のもと二十一世紀に羽ばたく長崎大学を創ることを願っています。どうかよろしく。

追伸:学長メッセージ(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>)にもアクセスしてご意見をください。
メールアドレス: president@ml.nagasaki-u.ac.jp 必ずお返事します。

HIROSHI SAITO

CONTENTS

～第9回学生生活調査報告書より～

P01 【特集】明日の大学づくりに生かす学生生活調査

- ・キャンパスライフ編
- ・授業とキャンパス環境編
- ・学生と学長との懇談会

P08 【人クローズアップ】野鳥に魅せられたナチュラルスト 土屋勝彦 教授

P11 【いいたか放題】 靄田 伊三男さん

P12 【古写真】長崎高等商業学校・百年の歴史

P13 【We Love Circle】絵本サークル ねこじゃ

P14 【長崎大学教育学部附属小学校】こんな学校をめざしています! 【留学生のお国自慢】韓国

P16 【かしい身体・考】燃えるからだづくり

P17 【インフォメーション】・【編集後記】



～「第9回学生生活調査報告書 STUDENT LIFE NOW」より～

明日の大学づくりに生かす 学生生活調査

CHOHO・01



調査結果を学生たちにも広く知ってもらうため、今回はじめてカラフルなグラフとデータ解析を掲載した報告書をつくった。

「学生顧客主義」を掲げる長崎大学は、国立大学の法人化（平成十六年四月）への移行を契機に、学生の潜在的ニーズや課題をあらためて掘り起こすために長崎大学全学部学生約七千二百人を対象に「第9回学生生活調査」を実施しました。今回は、その調査結果から見えてくる長大生の等身大の姿と、それを受けての大学の考えや取り組みなどを紹介します。

「第9回学生生活調査」のアンケート用紙。調査内容は、〈学年・性別などの基本事項〉〈生活状況〉〈課外活動〉〈健康〉〈福利厚生施設〉〈キャンパス全般について〉〈入学・修学〉〈学生相談体制について〉〈大学生活について〉〈進路・就職について〉〈大学生生活全般〉。全11テーマ96項目。



STUDENT LIFE NOW

キャンパスライフ編

大学で「自分さがし」をする学生が増えたといわれる昨今。
自由で豊かといわれるこの時代の学生たちの姿とは…。

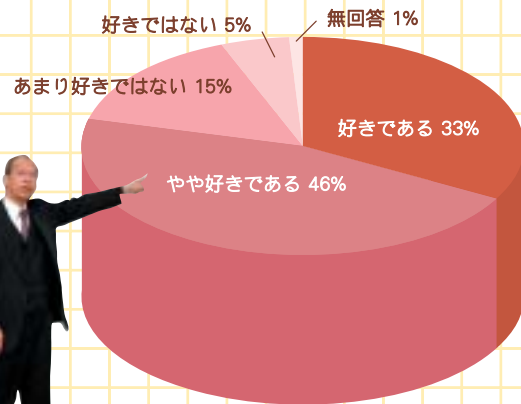


■ 憩いのスペース、学生談話室



■ ランチタイムで賑わう生協食堂

長崎大学が好きですか？



8割が、好き！

大学生活の魅力は？

都市型キャンパスで楽しむ「自由」。

学生は、どんな気持ちで大学生活を送っているのでしょうか。「大学生活の魅力は？」の回答でもっとも多かったのが、「自由な時間がある」の50%です。これに「自由に暮らせる」と回答した10%を含めると6割が、**自由さ**を大学の魅力としてあげています。

大学のキャンパスは、街なかであり、交通が便利な「**都市型キャンパス**」です。地域と学生のつながりも密接です。その恵まれた環境の中で自由な学生生活をエンジョイしているようです。



■ 校舎の一角に作られたおもいやい広場

もっと、もっと、好きになってもらうために、
夢大賞などでキャンパスライフを活性化。

大学では、学生たちの充実したキャンパスライフのために、さまざま試みを実施しています。その一つが「**夢募集**」です。学生が大学でやってみたいという夢やアイデアを募集し、大賞を受賞すると、その実現を大学がサポートするもので、これまで学内に「ピオトープ」や学生の憩いの場となる「おもいやい広場」が設けられ、さらに「長崎大学情報局」や「大学病院内でミニコンサート」などが実現しました。

また、勉学や研究、スポーツなどで優秀な成績をあげた人には「**学長賞**」の表彰をするなど、がんばる学生を常に応援しています。



■ ピオトープのかたわらでくつろぐ学生たち



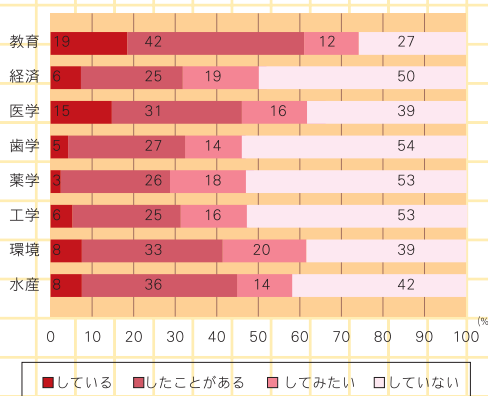
調査責任者

長崎大学学長補佐(学生担当)

上蘭 恒太郎 Kotaro Kamizono

専門分野：教育学

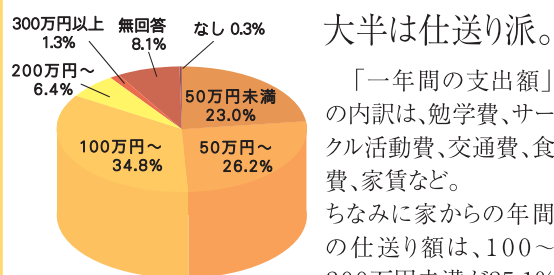
ボランティア活動



心やさしい学生が多い。

ボランティア活動を「している」「したことがある」「してみたい」をあわせると全体で53%にも達しています。

一年間の支出額 (H15.1~H15.12まで)



大半は仕送り派。

「一年間の支出額」の内訳は、勉学費、サークル活動費、交通費、食費、家賃など。ちなみに家からの年間の仕送り額は、100~200万円未満が25.1%

ともっとも多く、次いで50~100万円未満の22.3%となっています。長崎は比較的物価が安く暮らしやすいといわれ、それを反映しているようです。

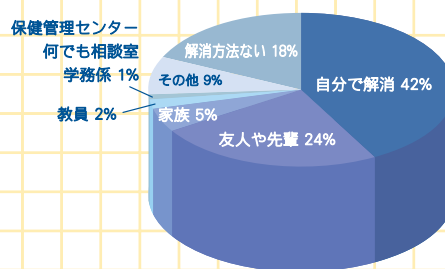
アルバイトによる年間収入は、50~100万円未満という人が21.1%で、もっとも多い結果がでてます。これらのデータから、大半は仕送りで生活をしていて、アルバイトや奨学金で補っているという構造が見えてきます。

【経済面のサポート】

さまざまな事情により授業料の納付や修学の維持が困難な人のために以下のような制度があります。

- 授業料免除制度:授業料の全額または半額を免除
- 奨学金制度:日本学生支援機構をはじめ地方公共団体や各種奨学団体の奨学金を取り扱っています。

悩みや不安の解消方法と相談相手



やさしい世代の悩み解消法は?

「悩みを打ち明けることができる友人がいますか?」という設問に、「いる」と答えた学生は全体で87%ありました。

一方で、「悩みや不安の解消方法と相談相手」の回答を見ると、「自分で解消する」が全体で42%、「友だちや先輩」が24%、そして「解消方法がない」が18%あり、ちょっと気になるところです。

現代の若者の特徴といえるやさしさによる友だち関係は、少し底が浅いのではないかとも思われ、普段から大学の教員たちは、ゼミや担任制度によって学生を支える努力をしています。



もし、悩み事があったら…。

大学では独自のサポート体制として、「**学生なんでも相談室**」を設けています。ここは、学生たちのあらゆる悩みの総合窓口で、授業・カリキュラムに対する相談や精神的な悩み、セクシャルハラスメントなど何でも受け付けています。保健管理センターでは、カウンセラーや精神科医など状況に応じて対応しています。

「学生なんでも相談室」、「保健管理センター」をもっと気軽に利用しましょう。

CHOHO

第11号アンケート

読者の皆様のご意見・ご要望をもとに、より充実したCHOHOを目指します。大変お手数ですが以下のアンケートにお答え下さい。ご回答はFAX (095-819-2024) でお願ひします。
なお、E-mail (www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp) でも受け付けております。

 長崎大学

◆年齢

◆性別

歳

男 ・ 女

① 今回よかったコーナーに✓をつけて下さい。(複数回答可)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 【特集】明日の大学づくりに生かす学生生活調査 | <input type="checkbox"/> 【長崎大学教育学部附属小学校】
こんな学校をめざしています! |
| <input type="checkbox"/> 【人クローズアップ】野鳥に魅せられたナチュラリスト
土屋勝彦 教授 | <input type="checkbox"/> 【留学生のお国自慢】韓国 |
| <input type="checkbox"/> 【いいたか放題】鶴田 伊三男さん | <input type="checkbox"/> 【かしこい身体・考】燃えるからだづくり |
| <input type="checkbox"/> 【古写真】長崎高等商業学校・百年の歴史 | <input type="checkbox"/> 【インフォメーション】・【編集後記】 |
| <input type="checkbox"/> 【We Love Circle】絵本サークル ねこじゃ | |

② 今回の内容はどうか? ✓をつけて下さい。

やさしい ふつう 少しむずかしい むずかしい わからない / おもしろい ふつう つまらない

◎ご意見・ご感想をお書き下さい。

③ 今後読んでみたいテーマなどありましたらご記入下さい。

◎ご自由にお書き下さい。

④ CHOHOをどこでご覧になりましたか?

⑤ その他、大学に対するご意見・ご要望がありましたらお聞かせ下さい。

◎ご自由にお書き下さい。

ご協力ありがとうございました!

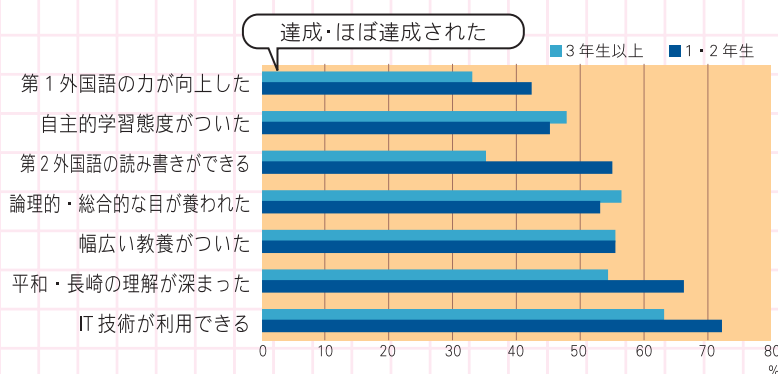
長崎大学広報企画委員会(広報誌企画・編集専門部会)
〒852-8521 長崎市文教町1番14号 TEL 095-819-2014
E-mail: www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp

授業とキャンパス環境編

授業の質は？ 勉強はちゃんとやってる？
大学の施設は充実してる？ 長大生の本音と実態です！



全学教育の目標は達成されているか？



先端に行く教育水準の証し

「特色ある大学教育支援プログラム」に選ばれるのは、たいへんな狭き門とされています。平成15年度は全国664件の応募の中から80件、平成16年度は534件中58件が採択されています。この両年で全3件の採択を受けたのは、国立大学では長崎大学だけです。

平成15年度採択

■「特色ある初年次教育の実践と改善～教育マネジメントサイクルの構築～」

■「ものづくりを支える工学力教育の拠点形成～創造性豊かな技術者を志す学生の連携による教育プログラム～」

平成16年度採択

■「地域と連携した実践型医学教育プログラム～現代版赤ひげの育成～」

国際的な水準を満たすJABEE認定も！

■水産学部の「技術者教育プログラム」は、JABEE（日本技術者教育認定機構）に認定されており、その教育プログラムの品質は国際的に保証されています。また、工学部でも18年度までにこの認定をめざしています。

環境科学部はISO14001認証を取得！

■環境科学のスペシャリストを育てる学部として積極的に取り組んでいます。

全学教育の改革が進行しています。

全学教育とは、教養を深めるための全学共通の教育のことで、一般に教養教育といわれるものです。長崎大学では、平成14年度に課題解決能力育成のための少人数授業（教養セミナー）の実施や中国語や韓国語の授業数を大幅に増やすなど外国語教育の充実を図り、全学教育の改革を行いました。「全学教育の目標は達成されているか？」の回答では、ほとんどの項目について、改革以前に全学教育を受講した学生（3年生以上）よりも、改革後に受講した学生（1、2年生）の達成感が高くなっています。つまり、全学教育の改革は効果を上げており、さらなる目標達成へ向けて努力をしています。

長崎大学の全学教育の特長

全国的に認められた優れた教育を軸に

全国の大学から寄せられる新しい教育プログラムのアイデアの中から優秀なものだけが選ばれる「特色ある大学教育支援プログラム（GP）」（文部科学省企画）。長崎大学の全学教育はこれに採択されたプログラムを軸に展開しています。つまり全国的に認められた優れた教育の実践により、その効果を上げているのです。

長崎の地域性に基づいた教育

長崎学、平和学といった長崎の地域性に根ざした教育を取り込んでいます。これは長崎大学にしかできない大切な教育として重視しています。



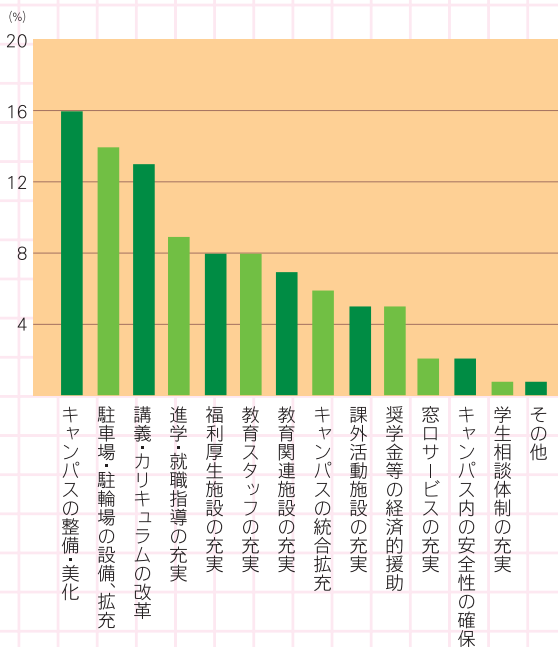


調査総括責任者

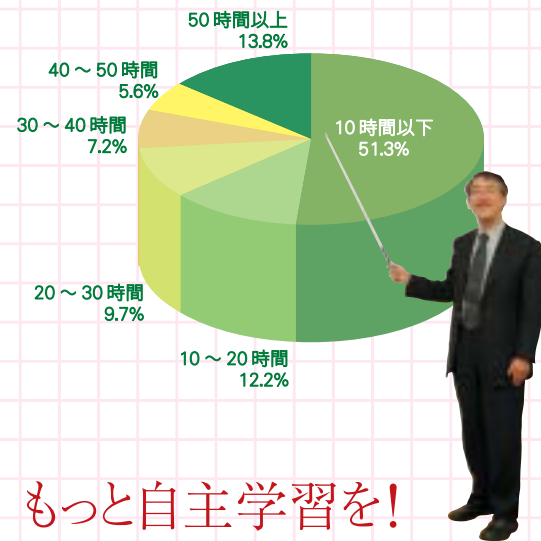
長崎大学 教育・人事担当理事

福永 博俊 Hirotohi Fukunaga

大学への要望



1週間あたりの自主学習時間



もっと自主学習を!

「1週間あたりの自主学習時間」が10時間以下が約50%という結果ですが、これでは単位不足になりかねません。もっと自主学習が必要です。大学は決められた単位数(最低124単位)をとらなければ卒業できません。この制度は、1単位あたり1週3時間の学習(授業と自主学習合わせて)を要求しています。講義だけでなく、自主学習をきちんとしなければ授業についていけず、やがては勉学への意欲もなくなっていきます。

機能的な都市型キャンパス設計をめざす。

「大学への要望」では、「キャンパスの整備・美化」、「駐車場・駐輪場の整備、充実」のキャンパス整備にかかわる要望が1,2位でした。長崎大学のキャンパスは移転問題があったため整備が滞っていましたが、その決着がついた後、この3年くらいで急速に整備が進められています。狭隘なキャンパスも、逆にそれを活かした都市型キャンパス設計で快適な環境をめざしているところです。



留年者数は年々減少傾向。全体で7%。

留年(休学や留学なども含む)者数は、ここ3年間減少傾向にあります。その要因として、以下の大学の取り組みが功を奏しているようです。

- 教員の資質向上…大学教員の資質開発のシステムであるFD(ファカル・ディベロップメントの略)を導入しています。
- 大学の授業改善…学生による授業評価で、その内容を改善しています。
- 学生のサポート体制の充実…「学生何でも相談室」をはじめとするサポート体制の充実と担任制度の導入などを通して学生に細やかに接しています。



学生と学長との懇談会

昨年、長崎大学学園祭の企画のひとつとして「学生と学長との懇談会」が開かれました。普段、接する機会のない学生と学長が、意見を交換し相互理解を深めることが目的です。参加者は、学長をはじめとする教職員5人、各学部から学生16人。「第9回学生生活調査報告書」を参考資料に、ざっくばらんな意見が交わされました。その一部をご紹介します。

生協食堂の混雑をどうにかして

上園教授 改善を希望する学内施設として、食堂を何とかしてほしいという声が圧倒的に多い。昼休みの時間を延ばしたり、食堂を広げるなどの対策が考えられますが、君たちからアイデアをもらえればありがたいです。

南出さん(薬一年) お昼休みの時間帯を二つのグループに分けたら混雑は解消できると思います。

福永理事 それにはカリキュラムの問題が絡んでくるので、すぐに実現させることはむずかしいですが、お昼休みの前後のカリキュラムに選択科目を入れてもらうよう私から各学部申し入れることは可能です。また、私も君たちも生協の組合員です。いろいろな要望は直接、生協へ提案してもいいと思います。

大学図書館の開館時間が長くなる！

堀口さん(薬二年) 大学の図書館は平日は八時、休みの日は五時からいまでしか利用できない。開館時間をもっと長くしてほしいです。

齋藤学長 それについては検討中で、段階を踏んで開館時間を延ばし、いずれ二十四時間オープンにしたいと思っています。その時は図書館ボランティアという形



で君たちの助けが必要です。

篠原くん(歯五年) 今、長崎大学の図書館の本は専門書が主ですが、もう少し範囲を広げて一般市民も利用できる図書館として機能させるというお考えはないでしょうか？

齋藤学長 今、そのような方向で検討しています。将来的には日本の国立大学で市民の利用度がいちばん高い図書館にしたいと思っています。

上園教授 大学の図書館の機能を高めることは、大学にとつても町全体にとつても文化という面で大切ですからね。

単位互換制度で自由に学べる！

福永理事 今、長崎大学総合教育研究棟の三階に入っている放送大学は、教養的な科目をたくさん提供しています。全国

で展開している大学なので、長崎大学にない科目もあります。

今、放送大学と長崎大学は単位互換協定を結んでいますから、おおいに利用してほしいですね。

溝上くん(環境三年) そういった制度があることを知りませんでした。

上園教授 県内の他の大学の講義を受けても単位がとれる制度があります。また、教育学部では、鹿児島大学、熊本大学との単位互換制度が動き出します。海外



の大学の単位も認めたりしています。学生が自由に勉強できるような体制がどんどんできているのです。
齋藤学長 学生は他大学の先生の講義と比較ができる。我々教員にとっても刺激になります。

全学教育から専門教育へ移る時:

上園教授 授業・カリキュラムに満足しているかという調査結果では、二年生(医学部では三年生)で満足度が低くなっています。その学年はちょうど全学教育から専門教育に移る時期ですが、具体的な声を聞かせてください。

八森くん(水産三年) 全学教育では幅広い知識を学べて面白かったのですが、二年生になると専門領域に入りはじめてわからなくなりました。ですから、最初に概要を教えてもらおうと理解しやすくなると思います。
堀口さん 薬学部の二年生は実習もなく、専門教科もほとんどが必修で、選べる余地がないところに疑問を感じています。
福永理事 薬学部は、薬剤師の免許をとるために、専門科目を選べない状況になるのだと思います。

溝上くん 環境科学部では、「環境化学」、「環境物理」といったカリキュラムはありま

すが、環境について学ぶには専門性が低い気がしています。

大谷くん(環境三年) 環境に対する意識は強くなりましたが、どういう職につけるのか不安があります。

齋藤学長 環境科学部の学部長に面会をして、率直にあなた方が持っている疑問や不安を話してみたらどうでしょう。

福永理事 環境科学部は、国立大学としては初めて文理融合学部として創設(平成九年)された誇るべき学部です。今はまさに君たちも一緒になって環境科学という新しい学問をつくっている、その途中だという気がしています。

学生による「授業評価」

福永理事 「授業評価」のアンケートは、授業に対する学生の不満が具体的に何であるかを知るための大学側の取り組みですが、アンケート項目はかなりの量です。学生にとって重荷でしょうか？

宗重くん(歯五年) 講義の終わり間際に用紙を配られると十分に書けません。
浦郷さん(教育一年) 評価の結果をフィードバックして授業に生かしてくれると学生側も書きがいがあります。

森本くん(経済一年) ある程度、学生側にも書かせることを強制し、十分に時

間を与えれば、丁寧に本心を書くと思います。

福永理事 「授業評価」のアンケートは大学教育機能開発センターで統計処理され、各先生に対して項目ごとに点数が出て、学部全体の平均点をお知らせしています。学生たちへえ、そうなんだ。

上園教授 ホームページでも公開されていますよ。

学園祭はみんなで盛り上がりよう!

堀口さん 学園祭の時、先生たちの姿があまり見えません。一般の人も含めて、先生たちや学生が楽しんで盛り上げられるような場をつくってほしいです。

上園教授 ぜひ、そうしたい。
齋藤学長 教授たちも、誘われたら行くはずですよ(笑)。

福永理事 昔、工学祭では、我々に招待状を持ってきてくれましたが、最近はなかなか呼びがかからない(笑)。
南出さん 齋藤学長へ学生が直接、Eメールを出せますか？

齋藤学長 はい。必ず返事を出します。最後にひとこと。前回の座談会で、学内のトイレが汚いという意見が出て、我々は即、全部のトイレを回り、もういくつか直しました。



そんなふうに、皆さんが言ってくれるのがいちばんいい。資金には限度がありますが、できる限り対応したい。君たちにはよりよい環境で学び、大学への愛着を深めてもらいたいと思っています。



野鳥を通して自然を理解する

野鳥に魅せられた ナチュラリスト



環境科学部教授(自然環境保全講座 環境生理学研究室)

土屋 勝彦 Katsuhiko Tsuchiya

専門：環境生理学、動物生理学

意外なほど種類が多い、キャンパスの野鳥

鳴き声を聞いただけで、何という鳥かすぐわかる……。土屋先生のそんな特技を耳にして、さっそく土屋先生のお部屋を訪ねました。

「誰でもカラスやニワトリの鳴き声くらいはわかるでしょう？他の種類も慣れればすぐに聞き分けられます。ちっとも特別な能力ではありませんよ」と話す土屋先生。まあ、そんなことよりも、と言いたげな表情で窓の外を指さしました。「その木にはキツツキの一種でコゲラという鳥がよくきます。このキャンパスには、ヤマガラ、シジュウカラ、エナガ、ツグミ、ヒヨドリ、ハクセキレイ、シロハラなども見かけます。でも、残念なことに皆さんあまり気がついてないようですね」。確かに、日常的におなじみの鳥といえば、スズメやハト、カラス、トンビぐらいで、こんなにいろいろな種類が身近にいるとは知りませんでした。

自然の中で遊び、野鳥と過ごした少年時代

静岡県伊豆半島の自然豊かな山里で生まれ育った土屋先生。「遊びといえば、山に鳥を捕まえに行く、川で魚をとる、そんなことばかりやっていました」。それは日本が高度成長期に入る前。四季折々の自然に感動を覚えながら、野山を駆け回った日々

が土屋先生の原体験になっています。「当時、少年たちの間ではメジロ捕りが行われていました。トリモチをしかけて捕まえて飼ったんです。私も夢中でした。ほかにシジュウカラ、モズ、カワガラス、スズメ、ホオジロ、ウグイス、それにカラスも捕らえたり、巢からヒナをとってきて育てました。子供時代とはいえ、野生の生きものに対していろいろ悪さをしましたね。今はすぐく申し訳なかつたと思っています」。何でも飼うのが好きで、釣った魚や家ネズミまでも飼育したという土屋少年。その中で、なぜか特に魅せられたのが野鳥でした。

「野鳥を飼うのが面白かつたんです。たとえばカゴの中で繁殖させることができないかとか、朝、外へ出して夕方帰ってくるようにしつけることができないかと、いろいろなことを試しては失敗しました。すり餌(魚さなこ、菜っ葉などを混ぜてすりつぶしたもの)も自分で調べて与えていました。農家だったので餌代はかからなかつたんです」。中学の時は、手のりシジュウカラの飼育に挑戦。常に世話をする必要があつたため学校にまでヒナ鳥の入った鳥カゴを持ち込みました。「その時の先生が寛容な方で、『土屋ならばしょうがないな』と黙認してくれたのです」。そうまでして熱心に育てていましたが、ある日たいへんな事が起こります。



「野鳥の自由な感じに魅かれますね」。



浦上川は野鳥観察のベストスポット。「わざわざ山などに
出かけなくても、野鳥は身近なところにいます」。



土屋先生たちが設けた巣箱。



集中講義「野外生物調査」に参加した学生たち。



年賀状用の自作の木版画。



愛用のリュックの中には野鳥観察の道具がいろいろ。



ふだんはラットやコイを相手に研究をやっています。



土屋先生のコレクション。「ほとんどが拾いものです」。



文教キャンパスで見つけたトンビの巣。

「軒先にカゴを掛けていた時、私の不注意で全部へびに飲まれてしまったんです」。シジュウカラに対する申し訳なきと、大切にしていたものが、突然いなくなったショック。その時、初めて小動物の命の尊さに目覚めて、「今後、一切鳥は飼わないと誓いました」。

専門は生理学。野鳥への興味は独学で深めて
高校では「生物クラブ」に入部。担当の先生に従って景勝地と知られる天城山をめぐり、植物採集などにいそしみました。鳥は飼わないと決めたものの好きなことになりはなく、その後大学に入学する際にも、野鳥の研究などをやりたいと漠然と思っていたそうです。しかし、「大学で尊敬する先生が、動物生理学がご専門だったのです。野鳥の生態学とは直接関係がありませんが、ぜひ、その先生のもとで学びたくて……」。

現在の土屋先生のご専門は、この時に学んだ「動物生理学」と「環境生理学」という分野で、ラットなどの小動物を使った実験で自律神経などの作用を研究したり、コイを使って環境ストレスが魚類の循環系や呼吸運動に与える影響などを研究しています。

好きな野鳥については、趣味にとどめ、国内外で本を買い集めたり、週末には双眼鏡やカメラを持って野鳥観察に出かけるなどして、独学で知識を深めていきました。

学生たちを連れて浦上川で野鳥観察
生理学の研究に情熱を注ぐ一方で、現在は、環境科学部の自然環境保全講座に属し、「野外生物調査」という集中講義で「野鳥観察」も担当するようになりました。

浦上川沿いや浦上水源池周辺で、野鳥や植物の観察を行うこの講義に参加した学生は、「こんなに身近にいろいろな野鳥がいるとは思わなかった」と口々に言うそうです。

野鳥観察では、あれは何という鳥？と興味を持った時、ちゃんと答えられるインストラクターの存在が大切だという土屋先生。まず野鳥の名前を知れば、次の興味や関心につながりやすくなります。

「野鳥」の集中講義は三日間行われます。毎回、同じ場所に連れ出すため、もつと他の場所で観察をしたいという学生の声があるそうです。「鳥たちは季節だけでなく、一日の時間帯によっても変化が見られます。だから同じ場所でも、けっして飽きることはないはずなのですが……」と土屋先生は残念そうです。

探鳥のコツは、バードヒアリング
バードウォッチング中の土屋先生は、すばやくいろいろな野鳥を見つけます。その秘けつは、鳥の鳴き声にありました。「川沿いを歩いていると、カワセミなどの鳴き声がある



コガモ



アオサギ



カワラヒワ



コゲラ



カワウ



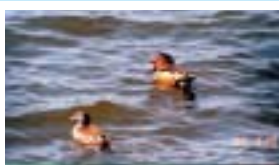
カルガモ



ジョウビタキ



メジロ



オシドリ



カワセミ



シジュウカラ



ヤマガラ



ダイザギ

浦上水源池の野鳥



マガモ

浦上川の野鳥



ツグミ

文教キャンパスの野鳥



ヒヨドリ

(撮影／土屋勝彦)

すでに十四世紀の人が言い著している。素晴

らしいですよね」。

姿より先に聞こえてくる。すると野鳥がど

の辺に現われるかがわかるのです。木の葉

が邪魔をして鳥の姿が見えなくても、慣れ

ればその鳴き方で、何が、何羽くらいいるか

徒然草に記された

バードウォッチングの精神

もあたたかも見たと同様にわかります。鳴き

声さえ知っていれば姿は見えなくても、はる

かにたくさん鳥と遭遇したことになりま

す。私はバードウォッチングに加えて、バード

ヒアリングというジャンルがあってもいいので

はないかと思えます」。

徒然草に記された

野鳥は、自然環境の大切な指標

野外における生物学の講義で、土屋先

生が必ず使っていたのが、徒然草の一節です。

へ〜〜飛ぶ鳥は翅を切り、籠に入れられて、

ほしいと願う土屋先生。「ワシ、タカなどの

雲を恋ひ、野山を思ふ愁へ、止む時なし。そ

猛禽類は、食物連鎖の頂点に位置する生

の思ひ、わが身にあたりて忍び難くは、心

き物で、自然環境の指標となる存在です。

あらん人、これを樂しまんや。へ〜中略〜

また、環境汚染はめぐりめぐって川そして

林に樂しむを見て、逍遙の友としき。捕へ

ると、それを食べる水鳥に被害を及ぼしま

苦しめたるにあらず。〜(第百二十一)

す。ほかの鳥類も環境汚染の影響を受け

より〜)。「野鳥は散歩の友とするのが楽しい

やすい」。野鳥は、食べた種をフンとしてあ

のだと、バードウォッチングの精神そのものが記

ちらこちらに運んで散らし、植物の分布に

されています。この段では、動物を必要以上

大きく貢献しています。「自然の一部であ

に飼うなども言っています。それは、絶滅に

る野鳥が幸せに暮らしているということは、

瀕した野生動物の保護に関する国際的な取

り決め『ワシントン条約』にもつながる話で、

すでに十四世紀の人が言い著している。素晴

らしいですよね」。

元高等学校校長

鶴田 伊三男

ISAO TSURUDA



1932年長崎県五島市生まれ。57年長崎大学学芸学部数学科卒業後、長崎県下の高等学校に勤務、校長職を経て退職。現在、長崎総合科学大学非常勤講師、長崎大学工学部リメディアル教育担当(数学)。



作曲者である山口健作氏の直筆の楽譜。

大学歌を歌おう

私はこの大学の学芸学部(教育学部の前身)の卒業生です。昭和三十二年(一九五七)の卒業ですから、あと二年で半世紀になります。

その卒業生が現在の学生と交わる中で考えたことを二つだけ話します。一つは、長崎大学歌、学生歌のこと、二つめは、ラテン語の「AB ALTO AD ALTUM」のことです。

私たちの学生時代には長崎大学の歌はなく、そのために寂しい思いをしたことが度々ありました。印象に残っているのが、

ファイアーストームのあとのことです。教養部の年中行事の一つは、秋に体育祭をやり、その夜、ファイアーストームをするものでした。その時、夜空に高く舞い上がる炎に負

けまいと私たちは残り火が小さくなるまで、狂おしいほどに歌い、踊り続けました。終わった時には、声はかれ体はくたくたに疲れていました。これが青春だと思

い心は充たされてきました。しかし、私たちが歌った歌の中には、我が大学の歌はなかった。そのことが悔しく寂しかった。

このような寂しい思いが結集して、大学の歌が作られることになり、昭和二十

九年に赤石幸吉氏作詞、山口健作先生作曲の学芸学部歌ができあがりました。機会あるごとにその歌を歌い感動し、自

分を鼓舞しました。五十年経った今、その歌は歌われていませんが、その歌を歌うと私の心は学生時代に戻ります。

現在は、れつきとした大学歌と学生歌が作られています。学生は幸せです。しかし、この大学の歌を多くの学生は聞いたこともないというのです。宝にもなる歌を何故眠らせているのですか、と叫びたくなります。

長崎大学には、優れた管弦楽団、吹奏楽部とコーラス部があります。この素晴らしい演奏と美しいコーラスで大学の歌をCDにし、学生に贈ると、学生はすぐ覚え、いつでもどこでも歌えるようになります。その歌を集団で、あるいは友と

あるいは一人で歌うと、志気は高揚し、絆は深まり、生きる力が湧いてくると思っています。全学的な行事の時、生の演奏で学生が合唱する姿が見たい。

次の話は、ラテン語「AB ALTO AD ALTUM」です。このラテン語は大学の卒業記念にもらった文鎮に刻まれ、「高きより高きへ」と訳されています。

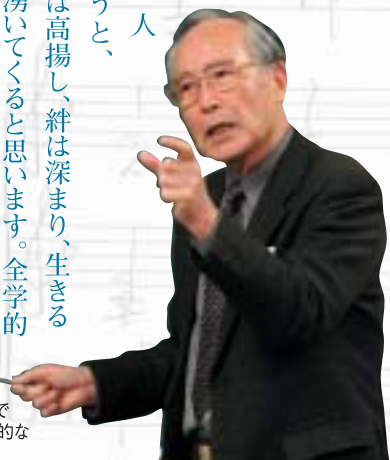
長崎大学の教育理念を最短な言葉で表現したものだと考えられるこの言葉に、卒業生はどれほど励まされているかわかりません。

この言葉に努力を促す崇高な愛を感じているからだと思えます。しかし、現在この文鎮は卒業生全員には、贈られていないと聞き残念に思っています。

その文鎮を入学記念として贈れば、新入生は将来の夢に挑戦する大きな力にするだろうと思えます。



かつて卒業生全員に贈られていた文鎮。「AB ALTO AD ALTUM」(高きより高きへ)が刻まれている。



リメディアル教育(基礎教科の補習授業)で数学を担当。表情豊かで、動きのある情熱的な講義に学生もひきこまれていく。

古写真 長崎高等商業学校・百年の歴史

(現 長崎大学経済学部)

経済学部 柴多一雄 教授

■長崎高等商業学校

所蔵：長崎大学附属図書館 形状：絵はがき写真(写真に彩色してオフセット印刷)
サイズ：縦九センチ×横十四センチ



創立百周年を 迎えた経済学部

長崎大学経済学部は今年創立百周年を迎える。経済学部の前身である長崎高等商業学校は、百年前の明治三十八年(一九〇五)三月、勅令第九六号により、東京、神戸に続く第三番目の高等商業学校として設立された。同年九月一日、一三三名の新入生が入学し、三年後の明治四十一年七月二十三日、第一回の卒業式が行われた。

シャンデリアも配した ハイカラな校舎

写真は長崎高等商業学校の本館である。木造二階建て、建坪七八〇坪、延べ面積一五五八



■現在の石橋と長崎大学経済学部本館。絵はがきの写真が撮影されたのとはほぼ同じ角度から撮影。

坪余、建築費総額は三六万八八四二円であった。明治三十六年四月二十一日に建築工事が開始され、二年後の三十八年二月に竣工している。木材は米松を用い、玄関の造りも重厚で、講堂の電灯にはシャンデリアを使うなど、当時としては非常にハイカラな建物であった。本館完成後も、図書館・商品陳列館・寄宿舎などの建築が続けられ、開校式が挙行されたのは明治四十年四月二十五日のことであった。

門柱、供待所、門衛所の 行方となごり

この写真は、大正八年(一九一九)に本館の右側正面に建築された事務館がまだ見えないことから、それ以前のもと思われる。現在の体育館のある場所から撮影されたもので、左に張り出した部分は講堂である。画面中央の電柱の両側に石の門柱が写っているが、右側の門柱には長崎高等商業学校の文字が刻まれていた。この門柱は現在、本館前の植え込みの中に移設されている。

本館左側の前にある建物は供待所で、この建物は昭和五年(一九三〇)に合併教室を建設



■長崎高等商業学校の門柱。昭和50年(1975)にこの場所に移設された。

歴史を積み重ねた キャンパス

開校直後は写真のように木もまだ植えられたばかりで、「なんとなく殺風景な感なきにしもあらずであった」といわれた校内であったが、現在ではこれらの樹木も生い茂り、百年の歴史の重みを感じさせるキャンパスとなっている。

学生時代を謳歌するならやっぱりサークルでしょ。

We Love Circle

長崎大学絵本サークル

ね こ じ ゃ



■クリスマスカードや四季のカード。ほのぼのとした絵柄が多い。



■学園祭の展示会でも販売している卓上カレンダー。



■地元の環境団体の依頼を受けて大型紙芝居を制作。地域を巡回する公演を手伝いました。

自由にのびのびと 絵本づくりを楽しむ。



■サークル広報誌「ねこじゃ」。年4回発行。おすすめ絵本を紹介しています。



■展示会に見えた親子連れが買ってくださるケースもある手作りの絵本。



部長の吉岐さん

前部長の伊藤さん



■部員は、現在10人(女7・男3)。絵本づくりを通して、いろいろなお人と出会い、さまざまなモノの見方を学んでいます。

ゆるりと創作活動を続ける、

癒し系サークル

自作の絵本をはじめオリジナルポストカードや紙芝居をつくっている「絵本サークルねこじゃ」。ちよつと尻切れとんぼのようなサークル名の由来を部員に尋ねると「たぶん『ねこじゃらし』からきたと思うのですが、実は本当のところを誰も知らないんです」。ものごとにあまりとらわれな、のびのびとした雰囲気、何だか心地いいサークルです。

設立から五年。「小説よりも短い気軽さ。ストーリー性を持たせて絵を描いていく面白さ。そして、それを皆に見てもらえるうれしさ。それが絵本づくりの楽しさだと思います」と部長の吉岐美晴さん(水産四年)。部員たちは思い思いのテーマと手法で、その人ならではの作品を自由に制作しています。

できあがった作品は年に二回、中部講堂や学内の二室を借りて開く展示会で発表しています。「創作活動をする人にとって、発表の場があることは大きな魅力だと思います」と前部長の伊藤礼子さん(環境・院生二年)。個を重んじながら、サークル全体のまとまりをなくさないために、「展示会用の作品づくりでは、部をあげてポストカードやカレンダーづくりに取り組み、部員間の絆を深めています」。

サークルの目標は、「何ごとにも楽しむこと」。絵を描いたり、物語を考えたりするのが好きな方は、「ねこじゃ」の部室をのぞいてみませんか？

います！

【長崎大学教育学部附属小学校】



複式学級では異なる二つの学年の子供8名ずつが学んでいます。自ら進んで学習する力が高まっています。



学校教育で大切なことは、まずは、「確かな授業」をすること。各地の先生方と活発な意見交換を行っています。



父親の参加も得て、子育てのあり方について考え、語りあっています。

地域の教育に貢献します

本校は、長崎大学の国立大学法人化に伴い、より一層の地域貢献を使命として掲げ、具体的な取り組みを始めました。

第一に、複式学級を一部開設しました。長崎県内の公立小学校では、すでに多くの複式学級をもっています。その割合は、全国3位です。少人数編制によるきめ細かな指導により確かな学力をつけるとともに、異なる学年の子供が交流することによる豊かな心の育成をめざします。

第二に、毎年開催する初等教育研究会をはじめ、県内小学校の求めに応じた派遣授業や研究会に積極的に取り組み、授業改善に努めています。今年度からは、県内小学校の先生方が本校で授業のあり方を中心に数日間研修する「附属小体験事業」も実施します。

第三に、本校および教育学部の教育力を発揮し、時代の変化に伴う教育上の諸問題への対応のあり方について、保護者や地域の方々を対象とした「附属小公開セミナー」を開催しています。これからの望ましい学校づくりや家庭教育のあり方について多くの方々と語りあっています。

李さんは、韓国の首都ソウル生まれのソウル育ち。「将来、ロボットの自動制御の研究をやりたい」ということで高校卒業後来日し、半年間日本語を学んで長崎大学に入学しました。今はとても流暢に日本語を話す李さんですが、「韓国語がハングル文字だけなのにに対し、日本語はひらがな、カタカナ、漢字があるから覚えるのがたいへんでした」。そんな彼の日本語攻略法はテレビ。「とにかく辞書を片手によく見ました。すると二ヶ月後、話がすつと耳に入り意味がわかるようになりました。急激に上達したのは大学入学後、友だちとお喋りをするようになってからです」。友だちにぎ



李 英碩

イ ヨンソクさん (22才)
長崎大学工学部 電気電子工学科4年



韓流ブームをきっかけにもっと仲良くなるという



Korea

こんな学校をめざして

「三びきのカエルさん」を育てます

本校の子供像は、校章の「北斗星」にちなんで、「北斗の子」と呼び、長年にわたってめざし続けている三つの道標を「三びきのカエルさん」にたとえて具現化していきます。



みちガエルさん

自分の力で、ねばり強くやりぬく子供

みちガエルさんは、少々のことではくじけない心と体を鍛え続ける子供です。心は読書を中心に、体は勤労生産活動を中心に鍛えます。



友達や教師と共に額に汗して動き、いのちを大切に、感謝しながらその活動を重視しています。



本校の子供たちは、読書に親しみ、人間の生き方や科学へのあこがれを高めています。



かんガエルさん

物事を、筋道立てて深く考える子供

かんガエルさんは、未来へあこがれを抱き、自ら学び続ける子供です。基礎・基本を徹底し、これからの時代をたくましく生きていくための学力を鍛えます。



自ら進んで調べたり、観察や実験をしたりする学習活動を多く取り入れています。



友達と考えを出しあい、磨きあい、高めあう学習を大切にしています。



ふりカエルさん

決まりを守り、協力して生活を明るくする子供

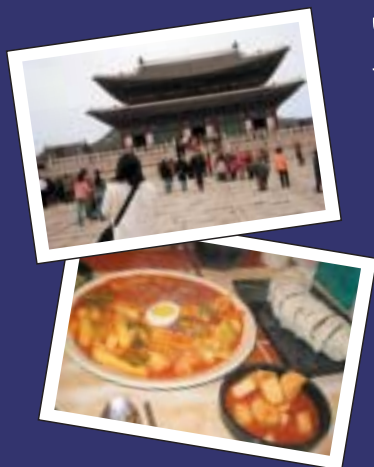
ふりカエルさんは、周りの「ひと」、「もの」、「こと」を振りかえる子供です。自他を認めあい、思いやりのある行いを鍛えます。



六年生が毎朝始業前に清掃活動をしています。



学年間、学校間の触れあいの機会を大切にしています。



びしく発音を直してもらい、今では、長崎弁も上手に使いこなしています。

韓国のドラマや俳優が大人気となったいわゆる韓流ブームで、両国の距離がぐっと近づいた気がする昨今。日本では韓国語を学ぶ人が急増し、李さんは韓国語を教えるアルバイトが増えました。「韓国の文化を理解してもらいたいきっかけになっています」。

そんな韓国のお国自慢は、「人が優しいこと、情に厚いこと。礼儀を重んじる儒教的な伝統が残っていて、年上の人の前でタバコを吸ったり、お酒をその人を正面にして飲んだりしてはいけません。僕も父に厳しくしつけられました」。

長崎の住まいからソウルの実家まで、所要時間は三〜四時間。いつでも気軽に帰れる距離です。「今、いばん食べたいのは母のキムチチゲ」というものの、クラシックギターやサッカーなどサークル活動が忙しくなかなか帰れません。勉学の方は今後、大学院に進みロボットサッカーのコンテスト出場を目標に頑張っています。

かしこい身体は健康

国民医療費が30兆円を超えている今日、健康であることは個人の幸福のみならず、社会的な要請でもあります。なかでも、生活習慣病は自己管理できる「病」であり、その元凶である過剰な体脂肪は健康阻害要因の代表といえます。そこで、考えられるのが体脂肪を効果的に減少させる「燃えるからだづくり」です。

燃えるからだづくりのポイント

右図に、燃えるからだづくりのための3つのポイントを示しました。

1. 過剰な脂肪や炭水化物を制限すること。とくに油脂を使ったものに要注意。
2. 蓄積されている脂肪や摂取した炭水化物を、エネルギーとして消費する場である筋肉づくりと筋肉を活性化すること。燃えるものがたくさんあれば、カマドやコンロに相当する燃やす場が大きく、燃焼効率も良くなければなりません。筋肉隆々になる必要はありませんが、基礎代謝の高い筋肉を増やすことで脂肪の蓄積しにくいからだになります。
3. 燃える場ができたところで、脂肪をエネルギーとして代謝できるような運動を並行して行います。

燃えるからだづくり3つのポイント

1 食生活(ダイエット)

- ・エネルギー(過剰な脂肪と炭水化物)の制限

2 筋肉(エネルギー消費の場)づくり

- ・ウエイトトレーニング
- ・フリーウエイト
- ・トレーニングマシーン
- ・ダンベル体操
- ・サーキットトレーニング



3 脂肪(エネルギー)の消費

- ・エアロビクス
- ・ウォーキング
- ・ジョギング
- ・縄跳び
- ・水泳
- ・エアロビックサーキット
- ・サッカーやテニスのような走り回るボール運動



からだ
かしこい身体

考

第1回 「燃えるからだづくり」

筋肉づくりは強さより回数

筋力を高めることと筋肉づくりとは違います。筋力を高めるには強い負荷が必要ですが、筋肉づくりには軽めの負荷で回数を15~30回にして2~3セット行う方が効果的です。筋肉づくり運動の代表は、ウエイトトレーニングです。フリーウエイトとは、いわゆるバーベルやダンベルを使った運動です。トレーニングマシンは、セットされた機器にあわせて種々の運動を行いますので安全にできます。ダンベル体操は、1~5kgの軽いダンベルを手を持って体操の動きで行う運動です。サーキットトレーニングは、腕立て伏せ、スクワット、腹筋、背筋などの運動を組み合わせで行います。スクワットの代わりに、強めの背伸び運動30回も効果的です。

30分のエアロビクスで脂肪消費

脂肪や炭水化物を消費する運動は、よく知られているエアロビクスです。1回の運動で300カロリー(エネルギー50g相当)を消費するには、ジョギング30分、水中を歩いたり泳いだりで35分、急歩10分+縄跳び10分(休みながら)+ジョギング10分のエアロビックサーキット30分などが効果的です。



教育学部教授 小原達朗 Tatsuro Obara
専門分野
運動生理学・トレーニング論

“カラダ”という言葉の使い分け

1. 体……… 物体としてのカラダ
2. からだ… 生身のカラダ
3. 身体…… 文化を身につけたカラダ



平成17年度
長崎大学
公開講座
のご案内

興味のあることをより深く学べる長崎大学の公開講座。

今年度も多彩な22講座を用意いたしました。ふるってご参加ください。

※申込方法など詳細につきましては、順次、本学ホームページ (<http://www.nagasaki-u.ac.jp>)、ポスター等でお知らせいたします。

講座名	開催予定日	受講対象者・募集人数	講習料	連絡先 市外局番(095)
憲法・教育基本法は どこから来てどこへ行くのか	4月5日～5月31日	市民一般 50人	6,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
現代経営:企業戦略と ナレッジ・マネジメント	5月6日～6月17日	市民一般 30人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
子どもの心を支えるために	5月13日～7月1日	市民一般,教員 50人	8,200円	学生支援部学務課 TEL.819-2072
ことばと人間形成	5月16日～2月13日	教育に携わる方全般 10人	8,200円	生涯学習教育研究センター 事務局 TEL.819-2234
地域に根ざした美術VIII	6月1日～11月30日	市民一般 50人	7,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
身近な機器の仕組みを知って賢く生きる ～熱・水・音・光・力を利用する科学～	6月4日～6月25日	市民一般 40人	6,200円	工学部機械システム工学科 事務局 TEL.819-2533
現代社会と法	6月7日～8月2日	市民一般 30人	7,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
企業会計のダイナミズム	6月17日～8月5日	市民一般 30人	7,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
あなたもできる救命処置 BLS(一時救命処置) からAED(自動体外式除細動)の使用法	6月18日	長崎市内在住看護師(経験3年未満) 50人	5,200円	医学部・歯学部附属病院 看護部(田邊) TEL.849-7525
彫刻の世界をのぞいてみよう ～モデルの頭像を作る～	6月20日～9月12日	市民一般 15人	10,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
在宅・介護における摂食・嚥下リハビリテーション 「むせる・つまる・のみこみにくい」などでお困りの方へ	6月26日	市民一般、介護従事者、 医療従事者 50人	無料	医学部・歯学部附属病院 (特殊歯科総合治療部・石期) TEL.849-7717
薬学講座～くすりの科学～	6月12日、7月10日	薬剤師 35人	5,200円	医歯薬学総合研究科学系 事務局総務係 TEL.819-2413
遺伝学講座III ～遺伝について楽しく学ぼう～	未定(9月中旬)	小学校高学年 30人	無料	医歯薬学総合研究科学術協力課 企画調査係 TEL.849-7195
世界への旅・歴史の旅 ～環境と文化の視点から～	10月1日～11月5日	市民一般 20人	6,200円	環境科学部総務係 TEL.819-2713
水産学部公開講座	9月(日時等は未定)	今後公表予定の内容に興味を持つ方 であればとくに限定しません 40人	無料	水産学部総務係 TEL.819-2793
平和・多文化共生の構想を深める	10月7日～12月2日	市民一般 20人	6,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
東アジア経済と日本 ～深化する経済関係～	10月14日～11月25日	市民一般 30人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
パソコンを用いた画像処理入門 ～デジタル画像の基礎知識や基本処理を学ぼう～	10月15日、10月22日	Windowsパソコンで日本語ワープロが利用 できる方(パソコン初心者を除く) 20人	6,200円	情報メディア基盤センター 事務局 TEL.819-2222
地域経済活性化の決め手はなにか ～経済理論、生産技術、金融の側面から考える～	10月5日～11月16日	官公庁職員(事務官、技官)、民間企業従業者、 技術系スタッフ、市民一般、学生 50人	5,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
21世紀の経営意思決定 ～新時代における経営意思決定の最前線を探る～	11月5日、6日	市民一般、学生、特にMBA、DBA(経 営学博士)に興味がある方 50人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
歯科インプラントにおける外科手技(1) アシスタントコース	11月27日	歯科衛生士・歯科助手 12人	5,200円	医歯薬学総合研究科学術協力課 企画調査係 TEL.849-7195
歯科インプラントにおける外科手技(2) アドバンスコース	11月27日	歯科医師 8人	5,200円	医歯薬学総合研究科学術協力課 企画調査係 TEL.849-7195

編集後記

長崎大学が掲げる「学生顧客主義」をきめ細やかに実践していくためには、学生の現状を知ることがたいへん重要です。本号では、特に保護者の皆さまや受験生を持つ親御さんに、長崎大学の学生支援体制をご理解いただき、安心していただきたいの思いから、平成16年度の学生生活調査の分析結果や長崎大学の取り組みについて特集しました。学生と学長との懇談では、学生の要望を十分に聞き入れようと努められる学長の姿勢が感じられることでしょう。

世の中には、いろいろな特技をもつ方がおられます。「ハードヒアリング」…ちょっと耳慣れないことばですが、これを特技とされ、自然への造詣も

たいへん深い土屋教授。ひさびさの「人クローズアップ」です。

新たに「かしこい身体・考」の連載を開始しました。皆様の健康管理、体力増強に役立てていただければ幸いです。

TEL 095-819-2014 / FAX 095-819-2024

E-mail : www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp

■編集・発行◎長崎大学広報企画委員会(広報誌企画・編集専門部会)
■発行日◎2005年4月



古紙配合率70%再生紙を使用しています。